



冬虫夏草(とうちゅうかそう)

生薬別名

生薬ラテン名 Cordyceps

生薬英名 Cordyceps, Chinese Caterpillar Fungus

科名 バツカクキン科 Clavicipitaceae

基原 フユムシナツクサタケ Cordyceps sinensis SACC

薬用部位 子実体とその虫体

選品 未詳

主要成分 単糖類 Monosaccharides

[C. sinensis]: D-Mannitol

ステロール Sterols

[C. sinensis]: Ergosterol, Cholesterol, Campesterol, Sitosterol, Dihydrobrassicasterol

その他の含窒素化合物 Other nitrogen compounds

[C. militaris]: Cordycepin, Homocitrullylaminoadenosine

薬理作用 気管支拡張, 平滑筋弛緩, Ca²⁺拮抗, 毛再生, 抗腫瘍 (β-glucanなど), 抗菌作用

(cordycepin).

臨床応用 強壯, 鎮静, 鎮咳薬として, 病後の虚弱症, インポテンツ, 肺結核の吐血, 老人性慢性咳嗽, 盗汗, 自汗, 貧血症などに応用する.

頻用疾患 咳嗽, 咯血, 腰や膝がだるく無力, インポテンツ, 精液漏れ, 病後の衰弱, 自汗, 食欲不振, 悪寒

含有方剤

婦経 肺・腎

性 温(平)

味 甘

神農本草経

中医分類 補陽薬

薬能 補肺益腎, 止血, 化痰. 久咳虚喘, 劳嗽 血, 陽痿遺精, 腰膝酸痛に用いる.

薬徴

備考

参考文献

北虫草(ほくちゅうそう): バツカクキン科-Clavicipitaceae のサナギタケ, 蛹虫草 Cordyceps militaris (L.) Link. が産生する子座. 寄主はカイコガ科-Bombycidaeのカイコ Bombyx mori L. の幼虫などで, 特にカイコの幼虫に寄生したサナギタケを人工培養したもの. 強壯・抗がん作用がある金蟬花(きんぜんか): バツカクキン科-Clavicipitaceae のセミタケ Cordyceps sobolifera (Hill.) Berk. et Broome 又は C. cicadae Shing が産生する子実体およびその寄生である.

富山大学和漢医薬学総合研究所

資源開発研究部門

生薬資源科学分野

〒930-0194

富山県富山市杉谷 2630

TEL: 076-434-7601

FAX: 076-434-5064